



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月14日

上場会社名 エキサイトホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 5571 URL <https://www.excite-holdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 西條 晋一
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 石井 雅也 (TEL) 03(6834)7770
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA (注) 1		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,645	3.6	267	57.0	103	50.9	91	75.8	92	—
2026年3月期第1四半期	2,552	26.4	170	5.2	68	△32.4	51	△47.7	△24	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 6百万円(△84.8%) 2026年3月期第1四半期 44百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2027年3月期第1四半期	円 銭 19.31	円 銭 18.81
2026年3月期第1四半期	△4.98	—

(注) 1. EBITDA＝営業利益＋償却費＋株式報酬費用

2. 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	10,622	3,578	32.2
2026年3月期	11,055	3,719	32.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 3,424百万円 2026年3月期 3,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	31.50	31.50
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	32.70	32.70

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	11.1	1,200	15.1	610	34.3	560	32.9	350	38.2	73.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) Open Cure(株)、除外 1社(社名) iXIT(株)

(注) 前連結会計年度まで非連結子会社であったOpen Cure(株)は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。
また、2026年4月1日付で連結子会社であるiXIT(株)は、連結子会社であるエキサイト(株)を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	4,878,690株	2026年3月期	4,877,690株
2027年3月期1Q	74,000株	2026年3月期	74,000株
2027年3月期1Q	4,804,097株	2026年3月期1Q	4,862,317株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、プラットフォーム事業及びブロードバンド事業のユーザー数拡大による「既存事業の成長」、その収益基盤を活用したメディカル事業及びSaaS・DX事業への積極投資による「新たな事業の柱の構築」、M&Aによる「事業ポートフォリオの強化」により持続的な成長を目指しております。

当連結会計年度は、中期経営計画の達成に向けた2年目であることから、売上高、利益ともに着実に成長させていく方針であります。

当第1四半期連結累計期間は、注力事業であるメディカル事業の成長が寄与したことから、売上高は2,645,557千円（前年同期比3.6%増）となりました。利益面につきましては、メディアサービスの収益改善に加え、SaaS・DX事業が黒字転換したことから、営業利益は103,460千円（前年同期比50.9%増）、経常利益は91,242千円（前年同期比75.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は92,748千円（前年同期間24,209千円の損失計上）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(メディカル事業)

メディカル事業には、ONE MEDICAL㈱、「EMININAL」のオンライン診療サービス等が属しております。

当第1四半期連結累計期間は、ONE MEDICAL㈱のオンライン診療サービスが着実に成長したことから、売上高は635,983千円（前年同期比10.3%増）、営業損益は84,356千円の損失計上（前年同期間43,700千円の損失計上）となりました。

(プラットフォーム事業)

プラットフォーム事業には、「エキサイト電話占い」や「エキサイトお悩み相談室」等のカウンセリングサービス、「ウーマンエキサイト」等のメディアサービス等が属しております。

当第1四半期連結累計期間は、メディアサービスの広告単価及びページビュー数が回復したことから、売上高は841,720千円（前年同期比1.2%増）、営業損益は158,971千円の利益計上（前年同期比132.5%増）となりました。

(ブロードバンド事業)

ブロードバンド事業には、「BBエキサイト」等のISPサービス、格安SIMの「エキサイトモバイル」等のMVNOサービスが属しております。

当第1四半期連結累計期間は、10ギガ光回線及びMVNOサービスの課金会員数が順調に増加したことから、売上高は918,858千円（前年同期比1.4%増）、営業損益は129,397千円の利益計上（前年同期比7.1%減）となりました。

(SaaS・DX事業)

SaaS・DX事業には、「FanGrowth」や「Sharely」等のSaaSサービス、Webシステムの開発・運用を行うDXサービスが属しております。

当第1四半期連結累計期間は、「FanGrowth」及び「Sharely」の顧客獲得が進んだことから、売上高は250,593千円（前年同期比4.9%増）、営業損益は25,763千円の利益計上（前年同期間15,603千円の損失計上）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は10,622,630千円（前連結会計年度末比433,164千円の減少）となりました。これは、主に配当金及び税金の支払、借入金の返済に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は7,044,518千円（前連結会計年度末比291,858千円の減少）となりました。これは、主に借入金の返済に伴う長期借入金の減少及び法人税等の支払に伴う未払法人税等の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,578,111千円（前連結会計年度末比141,306千円の減少）となりました。これは、主に配当金の支払に伴う利益剰余金の減少及び保有株式の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月15日に公表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,286,544	1,687,374
売掛金	2,504,150	2,724,411
営業投資有価証券	261,000	261,000
棚卸資産	121,813	76,555
その他	204,171	186,729
貸倒引当金	△46,149	△54,426
流動資産合計	5,331,531	4,881,645
固定資産		
有形固定資産	344,625	332,062
無形固定資産		
のれん	3,011,167	2,923,954
その他	834,479	838,514
無形固定資産合計	3,845,646	3,762,468
投資その他の資産		
投資有価証券	1,070,659	984,072
その他	534,078	733,126
貸倒引当金	△70,745	△70,745
投資その他の資産合計	1,533,991	1,646,453
固定資産合計	5,724,264	5,740,985
資産合計	11,055,795	10,622,630
負債の部		
流動負債		
買掛金	784,585	790,680
短期借入金	750,000	750,000
未払法人税等	106,182	2,004
その他	1,706,423	1,691,221
流動負債合計	3,347,191	3,233,906
固定負債		
長期借入金	3,904,375	3,725,465
資産除去債務	84,810	85,147
固定負債合計	3,989,186	3,810,612
負債合計	7,336,377	7,044,518

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,715	25,008
資本剰余金	1,876,815	1,877,108
利益剰余金	1,772,255	1,707,255
自己株式	△97,902	△97,902
株主資本合計	3,575,884	3,511,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,120	△86,948
その他の包括利益累計額合計	△2,120	△86,948
新株予約権	18,270	22,391
非支配株主持分	127,383	131,198
純資産合計	3,719,418	3,578,111
負債純資産合計	11,055,795	10,622,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,552,454	2,645,557
売上原価	1,057,013	1,131,215
売上総利益	1,495,440	1,514,341
販売費及び一般管理費	1,426,861	1,410,880
営業利益	68,579	103,460
営業外収益		
受取利息	1,560	1,049
受取配当金	0	0
投資有価証券運用益	—	1,469
消費税等差額	—	4,161
その他	1,727	164
営業外収益合計	3,288	6,845
営業外費用		
支払利息	13,354	18,500
その他	6,598	563
営業外費用合計	19,953	19,064
経常利益	51,914	91,242
特別利益		
固定資産売却益	12,920	—
特別利益合計	12,920	—
特別損失		
本社移転費用	68,690	—
事業撤退損	33,135	—
その他	0	—
特別損失合計	101,826	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△36,991	91,242
法人税、住民税及び事業税	4,374	606
法人税等調整額	△15,604	△926
法人税等合計	△11,230	△319
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△25,761	91,562
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,551	△1,185
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,209	92,748

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△25,761	91,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,983	△84,828
その他の包括利益合計	69,983	△84,828
四半期包括利益	44,222	6,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,773	7,920
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,551	△1,185

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

従来、当社及び連結子会社の税金費用については、原則的な方法により計算しておりましたが、当社及び連結子会社の四半期決算業務の一層の効率化を図るため、当第1四半期連結会計期間より連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	メディカル	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 2	576,677	831,956	906,417	237,402	2,552,454	—	2,552,454
(1) 外部顧客への売上高	576,677	831,956	906,417	237,402	2,552,454	—	2,552,454
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	1,490	1,490	△1,490	—
計	576,677	831,956	906,417	238,893	2,553,945	△1,490	2,552,454
セグメント利益又は損失(△)	△43,700	68,368	139,266	△15,603	148,330	△79,751	68,579

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△79,751千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。
3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、セグメント情報については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	メディカル	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 2	635,983	841,720	918,858	248,994	2,645,557	—	2,645,557
(1) 外部顧客への売上高	635,983	841,720	918,858	248,994	2,645,557	—	2,645,557
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	1,599	1,599	△1,599	—
計	635,983	841,720	918,858	250,593	2,647,156	△1,599	2,645,557
セグメント利益又は損失(△)	△84,356	158,971	129,397	25,763	229,776	△126,315	103,460

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△126,315千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	11,884千円	72,300千円
のれんの償却額	85,546千円	87,213千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。